

問

山田北ICのフル化早期実現を

答

一日でも早い実現に向け要望する

問 震災以後、復興道路として進めてきた三陸沿岸道路が待望の全線開通となりさらなる飛躍を指しそれぞれの市町村にその有効利用施策が期待されている。先日、町長は豊間根地区の自治会代表の方々から強い要望と利活用策の提言を受けた。早期実現へ向けての対応策について問う。

佐藤町長 町民の命と暮らしを守り支えていくうえで重要であり、物流と通勤利便性の向上は地域

問 新・道の駅との相乗効果を含め今後の積極的な要望は。

町長 町内の周遊経路として選択肢が増えることになり、観光や交流の面で新・道の駅との相乗効果等も含め、引き続き一日も早いフル化実現を要望していく。



とよまねまこ 豊間根信 議員
(政和会)

問

新・道の駅と町の活性化策は

答

町全体が活性化する施策を検討

問 新・道の駅の指定管理候補者も決定し、町内全域への経済活性化効果を期待している。町のゲートウェイとしてのよう

町長 町の特産品販売による農林漁業者の所得向上はもとより玄関口とし

て町内各所に周遊・滞在してもらおうことで波及効果が重要である。町内の飲食店や商店街に足を運

びたくなる施策を指定管理候補者と連携して進めていく。

問

次世代を担う新成人へのエールを

答

特産品宅配事業の実施を検討

問 コロナ禍の状況において、令和3年成人式は苦渋の選択により開催中止となった。そういった中で実行委員会の方々と行政それぞれが密に連携を取りながら、記念誌の発行等最善の対応をされてきた。その中で町からは学生の方々に山田の幸の詰め合わせを贈ると聞いた。立場は違えどコロナ禍の影響を受けながら

も一生懸命に頑張っている皆さん方全員にも故郷の思いをしっかりと届けていただきたい。

町長 山田町を思い活躍されている令和3年新成人に対する応援策として、親元を離れ就労している社会人の方に対して「故郷を感じられる特産品宅配事業」の実施を検討する。



学生のみへの支援をすべての令和3年新成人に
(こちらは山田町学生応援宅配便事業の写真です)

ながら

検討する。